

# できる・できる・できる

**申** 校訓：「自主・友愛・飛躍」

令和5年10月18日

No. 38 (第166号)

長崎市立戸町中学校

文責 校長 大橋 功

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/>

## 本の魅力と読書の楽しさを発信!

17日(火)に、国語科主催による「第4回ビブリオバトル全校決勝大会」を開催しました。各学年学級による予選会を勝ち抜き、代表者9名の決勝戦です。各学級のバトルと本を紹介します。

	代表者名	本のタイトル
1年	祖生部小雪さん	「アーモンド」 著者：ソン・ウォンピョン
	吉次 匠くん	「勇者のお仕事」 著者：田中 彼方
	松園 紗南さん	「アップステージ」 著者：ダイアナ・ハーモン ・アシャー
	山内 優星くん	「変な家」 著者：雨穴
2年	田中 陽向くん	「あなたの死体を買って取らせてください」 著者：村崎 羯諦
	元松 美邦さん	「ソードアートオンライン」 著者：川原 礫
3年	加藤 莉央さん	「告白」 著者：湊 かなえ
	高橋 紗菜さん	「君が落とした青空」 著者：櫻 いいよ
	河本 凜穂さん	「黒い家」 著者：染井 為人

バトルは、本の紹介をするにあたって、主人公の個性や周囲の人間模様に触れながら、物語の世界観に迫るギリギリの部分を紹介しました。また、主人公に起こった事件を疑似体験し、私だったらと感想を述べる工夫もありました。聞き手からも本の結末に迫るような質問や「もしあなたが主人公だったら？」とバトルがハットとするような質問がありました。

これからも、人生を変える本やワクワクするような本と出会いを大切にしましょう。

今年もビブリオバトル大成功でした。( ^o^ ) /

## ビブリオバトル優勝に輝いたのは!

優勝	3年1組	河本 凜穂さん
第2位	2年1組	田中 陽向くん
第3位	3年2組	高橋 紗菜さん

優勝した河本さんは、「去年は第2位だったので、優勝して嬉しいです。」と喜びを語っていました。

## ビブリオバトルの4つのメリット

今回は、学校図書館司書の濱口先生に講評を行っていただきました。その中で次のメリットを学びましたのでご紹介します。

- ①参加者で本の内容を共有できる(書籍情報共有機能)
- ②スピーチの訓練になる(スピーチ能力向上機能)
- ③いい本が見つかる(良書探索機能)
- ④お互いの理解が深まる(コミュニティ開発機能)



## 薬物乱用の恐ろしさを考える

16日(月)に、3年生を対象に「薬物乱用防止教室」を実施しました。

学校薬剤師の松林龍之介先生を講師としてお招きし、具体的な事例や「未成年の飲酒、喫煙はなぜダメなのか？」などの質問を交えながら、分かりやすく説明していただきました。

中でも、スーパーなどで買うことができる市販の薬も、一度に大量に摂取すると、心身に影響を及ぼすという話には、生徒も興味深そうに聞き入っていました。最後に、薬物の乱用は、

- ・一度でもすれば(使えば)、犯罪になる。
  - ・強い依存性があり、やめることができなくなる。
  - ・自分自身はもちろん周りにも大きな影響を及ぼす。
- というお話をしていただきました。

これから受験に向けての動きが本格化する3年生にとっては、周りの誘惑に負けず、自分のやるべきことにしっかり集中するという意識をもつよい機会となりました。(文責：教頭中村)



## マナーアップで人間力アップ!

17日(火)、3年生を対象に「マナーアップ講座」を実施しました。講師に長崎女子商業高等学校の中島洋一先生と同校の2年生3名をお迎えし、あいさつや礼儀の大切さ、面接の際の心構えについてお話をしていただきました。具体的には、

- ・あいさつ、返事は「こんにちはっ。」「はいっ。」と後ろに小さい「つ」を入れて、短く言うこと。
- ・面接では第1印象が大切で、面接官は受験生の「気をつけ」の姿勢を見れば、意欲や心構えが判断できる。
- ・上記のような取組を受験当日だけではなく、普段からやっておくことが大切である。

ということをお伝えいただきました。

最後に、「夢をもつことの大切さ」について話していただきました。中島先生が帰られる際、「戸町中の生徒の皆さんは非常にすばらしいですね。」という嬉しいお言葉をいただきました。これまで以上にマナーを身につけた3年生の、今後の姿が楽しみです。

(文責：教頭中村)



## 目指すべき姿と越えるべき姿

17日(火)に、中学生連合音楽会で3年生が熱唱した「正解」を、1年生と2年生の生徒並びに全職員と、保護者のみなさまに披露しました。

準備の時間を使って私から「1年生は2年後の目指すべき姿、併せて、2年生は1年後の越えるべき姿であることを念頭に、しっかりと記憶に残してほしい。」と伝えました。また、3年生には「これが3年生の全員合唱が最後であることを念頭に、後輩たちにしっかりと想いを届けてほしい。」と伝えました。

そして……。体育館には、溢れんばかりの拍手。中には、目頭を押さえる先生方もいました。学校図書館司書の濱口先生も、「涙が出るほどに感動しました。」と感想を述べられました。

これから3年生は、後輩たちに思いを託し、それぞれの進路選択と進路(夢)に向けてまっしぐらに歩みます。3年生のみなさん、ありがとうございました。



## 心の種

今回のテーマは「憧れを志にかえて」です。

心の現れるような3年生の歌声の感想を一人一人に聞いたわけではありません。しかし、3年生の歌声とその真剣な表情や指揮者を見る眼差しを目の当たりにした後輩たちの様子は、その数分前とは明らかに違ってました。

実は、3年生も先輩たちを見て、その姿に憧れ、追いかけて、いつか追い越せると志に変えて、少しずつ少しずつ自分たちのカラーを大切に成長してきました。

法則等はありませんが、「憧れ」に終わるのではなく「志」にかえて、成長していく生徒たちは凄い!